

＜情報セキュリティ方針＞

【基本理念】

当社の業務である「広告・イベントプロデュース」においては、業務の先進性及び提案力、実施能力の優位性はもちろんのこと、顧客満足の基本となる「安心感」とその背景となる「法令順守」（コンプライアンス）等が企業姿勢として今後さらに重要な課題となってくる。

当社においては、情報セキュリティに対する明確な基準を設定し、永続的な情報セキュリティの確保を組織全体として行うことで、顧客への満足感・安心感を一層高め他社優位性を保つものと考えている。

【基本方針】

社長は、上記の理念を反映した当社の行動指針を、『情報セキュリティ基本方針』とし、情報セキュリティに関する全般的な方向性及び行動指針を以下の通り明確にする。

1. 情報セキュリティは、情報の機密性、完全性、可用性を維持することと定義する。
2. 情報セキュリティ対策に関する活動には、全従業員が参画する。
3. 事業者として、社会的な責任を果たすことと、保有する情報を適切に管理するために、情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）を確立し、維持する。
4. ISMSは事業上及び法令または規制要求事項、並びに契約上のセキュリティ義務の重要性を理解し、順守する。
5. リスクアセスメントを実施することにより、様々な脅威に対する情報セキュリティ対策を整備し、実施する。
6. 全従業員に対してセキュリティ意識の向上を図るための教育訓練を定期的実施する。
7. ISMSが有効に実施され、維持できている事を検証するために、定期的に内部監査を実施する。
8. 情報に対する脅威の変化に対して、ISMSを継続的に改善する。

制定：2021年9月2日

株式会社プロデュースファクトリー

代表取締役社長 藍原幸毅